

V131a SKA プロジェクトへの参加計画

小林秀行, 赤堀卓也, 河野裕介 (国立天文台水沢 VLBI 観測所)

本講演では、SKA 計画の進捗と日本の参加計画についての進捗を報告する。当初は、SKA1 計画として 350MHz-15GHz の観測周波数で、南アフリカに設置される SKA1-MID 望遠鏡、50 - 350MHz の観測周波数で西オーストラリアに設置される SKA1-LOW 望遠鏡の 2 つの望遠鏡で構成され、HQ はイギリスに設置される。昨年末に最終的なシステムレビュー (System CDR) が行われた。このような状況で日本からの参画の要請も高く、日本学術会議マスタープラン 2020 の検討において天文・天体物理分科会からは重点大型プロジェクトとしての推薦をされている。また国立天文台では、昨年度から参加計画の検討を進めているが、2019 年度からは正式に検討グループを水沢 VLBI 観測所の下に設置し具体的な検討を開始している。SKA はサーベイ主体の観測が予想され、サイエンス面で提案計画、エンジニアリング面での AIV やコミッショニングへの貢献、VLBI 観測システムや受信機などでの貢献を検討し、プロジェクトの CDR や検討会への参加を進めている。これらの SKA1 検討グループの活動の進捗および今後の計画について報告する。